

# 『大東法政論集』執筆要領

2019年6月19日 研究科委員会承認

- ① 原稿は、WORD で作成する。なお、提出時は WORD 及び PDF 形式で提出すること。
  - ② A4 サイズで作成すること。（『大東法政論集』に掲載するときには A5 判の体裁となる。）
  - ③ 表紙や目次は付けないこと。
  - ④ A4 判の用紙に、余白は標準で、全体のページの設定は文字数 40 字、行数 30 行とする。
  - ⑤ 文字数の制限は、『大東法政論集』の発行に関する要領の「内容及び字数制限」を参照のこと。
  - ⑥ 本文は、12 ポイントで書くこと。但し、タイトルは 14 ポイントにすること。（太字にしない）。
  - ⑦ 書体は MS 明朝とする。但し、タイトルと「はじめに」や各節の箇所については MS ゴシックとする。
  - ⑧ 注は、文末注にすること。
  - ⑨ 図や表は、図表 1、図表 2、・・・の様に、通し番号を付けること。
  - ⑩ 本文のタイトル等の表記については、下記のように、1 頁目を書くこと。
    - 1 行目に論文タイトル（中央揃え）（14 ポイント、書体は MS ゴシック）
    - 2 行目に論文の副題（中央揃え）（14 ポイント、書体は MS ゴシック）
    - 3 行目に氏名（右寄せ、姓と名の間を全角で 1 字空ける）（12 ポイント、書体は MS 明朝）※副題がない場合には氏名は 2 行目に書くこと。  
※所属等の肩書は書かないこと。
  - ⑪ 氏名から 1 行分空けて、文章を開始すること。
  - ⑫ 論説の構成は以下のように統一すること。
    - 第 1 章、第 2 章、第 3 章・・・・・・・・
    - 一、二、三・・・・・・・・（節という言葉は使用しない）
    - 1、2、3・・・・・・・・（項という言葉は使用しない）
    - (1)、(2)、(3)・・・・・・・・なお、はじめに、おわりにはなどの使用については制限しない。
- \* 執筆に際しては、必ず、『大東法政論集』ページ設定、書式等参考資料」(PDF)を参照すること。
- \* 『大東法政論集』の印刷に関しては、提出された原稿がそのまま縮小(A4→A5)印刷されます。十分に推敲した原稿を提出して下さい。